



八幡小だより

北九州市立八幡小学校
校長 田頭 麗宏



学年別学習参観

～ ご来校ありがとうございました ～



11月12日（木）、13日（金）に実施した「学習参観」には、各学年の保護者の皆様においでいただき、また感染防止の取り組みにご協力いただき、ありがとうございました。

まだ教室での学習の様子をお見せできないので、体育館を使用し、二日間に渡って変則的な時間割で参観をしていただきました。どの学年も、限られている時間の中で半年間の成長を見せられるようがんばっていたと思います。

ご存知のとおり、新型コロナウイルス感染症について心配な状況が続いているため、今後の参観実施は未定です。市教育委員会の通知等をもとに、あらためて計画することができたらお知らせします。



「地域の一員」として活動しました



本年度は、これまで当然のように行っていた「地域活動」も大きく制限されています。とくに、地域の方々とふれあいながら学ぶ機会がもてないことは、本当に残念でした。当然のことながら、教育的な意義が大きいからです。

後期に入ると、本校でも少しずつ地域活動ができるようになってきています。先週17日（火）には、八幡大谷まちづくり協議会の方が「ふれあい菜園」で栽培したサツマイモを掘る「収穫祭」に、3年生の子どもたちが参加させていただきました。地域の方や大学生のボランティアと一緒に、間隔を取りながら楽しく活動する様子が見られました。



また、間接的なふれあい活動として、八幡東区の「小さな親切」運動の一環として行っている「一人暮らしの高齢者に年賀はがきを送る」という活動に1、2年生が取り組みました。1年生の活動には、八幡東区の上田区長さん（本校卒業生）をお招きし、取組の意義やかいてほしい内容についてのお話をいただきました。

ました。どの子のはがきにも、高齢者のみなさんに対するやさしさがこもった言葉や絵がかかれており、一生懸命に取り組んだことが伝わってきました。

今後も、状況を踏まえながら、子どもたち自身が「地域の一員」という意識をもつことができるような活動を工夫したいと考えています。



がんばりましょう！ 家庭学習

今週26日（木）までは『家庭学習チャレンジ週間』です。中央中学校の定期考査に合わせ、本校でも設定しています。

それぞれの学年に応じ、自分自身で、または家族の支援を受けながら課題を設定し、積極的に取り組んでほしいと思います。



テレビの取材が入りました

1年生が年賀はがきをかく様子が、KBC九州朝日放送『シリタカ』内で放送されました。